

岩手国体トライアスロン正式競技 宮城県代表選手選考について

[1] 岩手国体トライアスロン正式競技 宮城県代表選手選考基準

<出場枠>

成年種別のみ 男女 各 2 名

<出場資格（男女共通）>

- 1) 宮城県在住者（平成 28 年 4 月 30 日以前より大会終了日まで在住）
※宮城県内大学所属者含む
- 2) ふるさと選手対象者（卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が宮城県）
- 3) 選考対象年齢
成年男女 平成 10 年 4 月 2 日以前の出生者（18 歳以上・高校生を除く）
- 4) 日本スプリント選手権併用にて選考レースを行うため、ドラフティング講習会受講済みでエリートレース出場資格を有する選手、または宮城県トライアスロン協会推薦選手（協会推薦を希望する選手はエントリーの事前に宮城県トライアスロン協会に申請し審査を受けること ※51.5 Km 競技で、男子 2 時間 15 分以内、女子 2 時間 30 分以内で完走する力を標準タイムとして推薦の基準とする）。

<男子・女子選考基準（優先順）>

- 1) 第 2 2 回みやぎ国際トライアスロン仙台ベイセッパ大会エリート部門（日本スプリント選手権）：選考対象該当者の 1 位・2 位を登録選手とする。
- 2) 1)にて出場対象者人数が 2 名に満たない場合
第 2 2 回みやぎ国際トライアスロン仙台ベイセッパ大会エイジ部門：選考対象該当者の着順上位者を登録選手とする。
- 3) 強化委員会推薦（エリートレース並びに認定記録会を評価・スイムタイム重視）
※上記選考基準において、登録選手 2 名に順ずる者を予備登録選手とする。
（予備登録選手は申込登録選手に疾病、傷害等あった場合、国体トライアスロン競技前日の競技説明会までに変更することができる）

- ・上記大会が中止になった場合、または気候条件理由でデュアスロン・アクアスロンになった場合、選考基準 3) を適用し、国体出場の意志がある選手の中から、過去のエリートレース実績並びに認定記録会成績をもとに宮城県トライアスロン協会理事会にて登録選手・予備登録選手を決定する。
- ・辞退者がでた場合、ロールダウンを行います。

<選考資格>

出場資格保有者（上記「出場資格」参照）で国体出場の意思を、選考大会へのエントリー後、大会前の 6 月 24 日までに、宮城県トライアスロン協会事務局および強化委員長に報告した選手

<告知方法>

宮城県トライアスロン協会のホームページで告知。